|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| レポート課題0 Javaの復習 | | | 提出期限: 2022年4月18日20時 | 評点: |
| 提出日: 2022年 月 日 |
| 学籍番号: |  | 氏名： |  |
| 提出するファイル名 (プログラムを動作させるために必要なソースコード(javaファイル)を全て提出) | | | | |
| 例： 〇〇〇.java △△△の処理を行うためのプログラム | | | | |

|  |
| --- |
| プログラムの説明 ※内容に応じて段落に分けて，わかりやすく記載してください |
|  |

|  |
| --- |
| 実行結果のスクリーンショットと内容説明　※作成者の学籍番号と氏名が出力されていること |
|  |

|  |
| --- |
| 検討考察，所見　※感想のみにならにように注意しましょう |
|  |

|  |
| --- |
| 参考文献，資料　※テキストや講義資料以外で，参考した書籍やWebページがあれば記載 |
|  |

※レポート作成の注意

1. レポート本文（このファイル）とソースコード(javaファイル)を FIT Moodleから期限内に提出すること．レポート本文はWordファイルのままで提出すること．レポート本文の記入枠は不足する場合は広げてかまいません．
2. 作成するプログラムでは，自身の学籍番号と氏名を出力（表示）するようにしておくこと．ソースコードには自分の言葉でコメント（処理内容の説明）を記載しておくこと．コメントについても評価の対象とします．独自コメントが全くない，もしくは，少ない場合は，評価が低くなります．
3. プログラムの説明では，全体的な処理の流れと課題での要点となる部分を説明すること．説明では，どのファイルのどの部分（行番号，クラス名，メソッド名など）を説明しているかわかるように記載すること．
4. 工夫した点や特に評価してほしい点は，必ずレポート内で説明しておくこと．プログラムがよく作れていても，説明が無い（少ない）場合は，レポートとしての評点は低くなります．
5. 他のレポートやソースコードと著しく類似性が高い場合は，状況確認の上で学期末試験の不正行為と同等の対応を行う場合があります．レポートのファイルやソースコードを他の人にコピーしたり，コピーを受け取ったりしないようにしましょう．レポートは自分の言葉で記載し，ソースコードには独自のコメントを書いておくようにしましょう．